

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16.19	ご家族様の来訪頻度がコロナ前のように中々戻らず、顔を合わせた話をする機会が利用者様、スタッフともに少ない状態。不安もあると思うが、施設側から積極的に働きかけ、少しずつでも戻していきたい。	・ご家族様の来訪機会が増え、ご利用者様の安心に繋げたい。 ・来訪機会が増え、スタッフとの密な情報交換が行える。	・電話、便りを活用し、来訪のきっかけを作る。 ・ご家族様の不安や心配の気持ちに寄り添いつつ、安心して面会できる場の提案を行っていく。	12ヶ月
2	1.2.3. 4.5.29 .52.53 .54.55 その他	コロナ以前の施設の取り組みを経験していないスタッフが多くなっており、これからの施設のあり方を少しずつベテランと共に伝え、実践していく。	ケアの本質を理解し、向上心を持ったケアが実践できる。社会の一員としてのご利用者様の生活を支援する。	・自治会、民生委員、地域包括等、各所に協力を依頼し、ご利用者様の活躍の場作りを行う。 ・少しずつでも手の届く資源を探し、活用する。 ・スタッフ自らも資源となりうることを日々伝え実践する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。